

スポーツを核とした活力ある地域づくりの推進について

スポーツは、国民の心身の健全な発達と明るく豊かな国民の生活形成に寄与するとともに、スポーツを通じて道県民に夢と感動を与え、健やかな子どもたちを育むこと、また、健康で生きがいのある豊かなスポーツライフの実現に向けた活力のある地域づくりに大きく貢献している。

特に、国民体育大会などの全国的な大会は、スポーツを普及させ、地域スポーツの振興と地域文化の発展に大きく寄与するものであり、選手の活躍は、地域住民に大きな喜びと感動、希望を与えるものである。

しかし、国民体育大会等は、各都道府県の財政規模に関わらず、同一規模で開催されるため、開催県や会場市町村の財政負担が大きく、このため、近年の地方財政状況の悪化により、開催を希望する自治体が少ないのが現状である。

については、スポーツ振興法の趣旨に基づき、国に対し、開催県への財政支援を充実し、負担を軽減する体制の構築を求める。

平成22年8月25日

北海道知事	高橋はるみ
青森県知事	三村 申吾
岩手県知事	達増 拓也
秋田県知事	佐竹 敬久